



○ 第2回県立神戸聴覚特別支援学校との交流及び共同学習 (11/20(火))



今回は本校で行い、神戸聴覚生6名が、2・3限の「ボランティア実践Ⅰ」の授業に参加してくれました。ブレインストーミングで雰囲気や和らげた後、グループに分かれて神戸聴覚生の指導で手話歌に取り組みました。最初は戸惑っていましたが、最後にはアイコンタクトもとれるようになりました。

第3回は、県立神戸聴覚特別支援学校を訪問し、学校紹介のプレゼンテーションを聞いたり、本校生が企画したレクリエーションで交流する予定です。

○ 第2回県立西神戸高等特別支援学校との交流 (11/29(火)、12/4(火))



西神戸高等特別支援学校生8名が、2限・3限の「ボランティア実践Ⅰ」の授業に参加し、車いす実習や介護実習(シーツのたたみ方)に本校生とともに取り組みました。互いに、交流を通して同世代の仲間との関わりが広がり、人と関わる時の接し方を考えるきっかけとなりました。(12/4は、参加する西神戸生が替わり、同じ内容で実施しました。)

○ 県立西神戸高等特別支援学校生が本校をメンテナンス (11/30(金))

西神戸高等特別支援学校からビルメンテナンスを学んでいる7名が来てくれ、4時間弱かけて本校の昇降口の窓ガラスやフロアを大清掃してくれました。ガラスが汚れていて少し暗かった昇降口がすっかり明るくなりました。本校生は「凄い！めっちゃ、きれいになった。」と驚いていました。

西神戸生は「そばを通る生徒が、「とてもきれいになったね」、「ありがとう」と声をかけてくれたので、とてもうれしく、やりがいがありました。」と話してくれました。

こんなきれいになったのだから、これからは我々が校舎をきれいに使うとともに、大掃除だってこれくらいきれいにできるはずですよ。

